

令和3年

9月号
〔681号〕



かねやま

満開に咲きほこるソバの花

目次 — CONTENTS —

覚えていますか

信号機のない横断歩道の交通ルール… 2～3

町の話… 4～5

お知らせ… 6～11

図書だより／支え愛… 12

今年も太郎布高原一面をソバの花が彩りました。花畑には花の蜜を求めにきた蜂や蝶々の姿が見受けられました。

覚えていますか 信号機のない横断歩道の交通ルール



手を挙げ、左右を確認しながら横断する児童たち（上横田）

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）では、信号機のない横断歩道を通過する車両を対象に、2016年から毎年調査を行っています。2020年に各都道府県で2箇所ずつ（全国94箇所）調査したところ、歩行者

一時停止率は低い

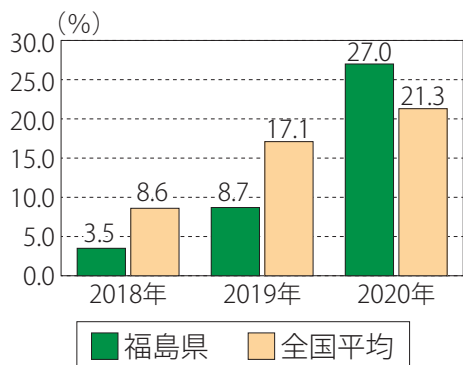
車を運転している時、信号機のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者や自転車と遭遇した経験はありませんか。横断歩道は、道路を横断しようとする歩行者や自転車がいては、車両は一時停止し、道を譲らなければなりません。これは道路交通法で定められており、横断を妨害してしまうと交通違反になってしまいます。

横断歩道は歩行者優先

自動車を運転するためには、自動車学校などに通い、運転技術や様々な交通ルールを学び、試験に合格しなくてはなりません。しかし、時が経つにつれて学んできた知識があやふやになっていないでしょうか。

9月21日～30日は秋の全国交通安全運動が行われます。この機会に、もう一度、交通ルールの基本を考えてみませんか。今月は、その中でも信号機のない横断歩道について特集します。

信号機のない横断歩道における車の一時停止率



が渡ろうとしている場面で一時停止した車両は全国平均で21.3%ほどでした。

2020年の結果では、福島県の停止率は全国平均より上の27.0%でしたが、約7割の車両は一時停止を行わずに通過してしまつたことが分かりました。

※2020年の1位は長野県で、停止率は72.4%

信号機のない横断歩道の交通ルール



路面の表示を見落とさない

●ダイヤモンド

路面に表示されている◇のマークは、1つ目が信号機のない横断歩道の50m手前に、2つ目が30m手前にあります。このマークを見かけたらスピードを緩めて、横断歩道を渡ろうとしている人や自転車がいないかを確認してください。

●横断歩道を渡ろうとする人がいる場合
歩行者や自転車が横断歩道を渡ろうとしている時や、横断歩道の手前に止まっている車両がある時は、必ず一時停止をしなければなりません。

●横断歩道に人がいるかわからない場合
横断歩道に近づいた時に、横断する歩行者や自転車が明らかにいない場合のほかは、その手前で停止できるように速度を落として進まなければなりません。

●横断歩道付近に駐停車してはいけない
横断歩道の上や、横断歩道の端から前後5m以内には駐停車してはいけません。

●横断歩道付近での追い越し禁止
横断歩道とその手前30m以内の場所では他の車を追い越してはいけません。

歩行者妨害の違反をした場合の反則金や違反点数

反則金	大型車	1万2千円
	普通車	9千円
	二輪車	7千円
	原付車	6千円
違反点数	2点	

違反の状況によっては、3月以下の懲役または5万円以下の罰金が適用される場合があります。

普段走り慣れている道路には、通学路や見通しが悪い場所もあるはず。「この横断歩道は減多人が通らないから大丈夫だろう」「人が飛び出してくることはないだろう」など「だろう運転」になつてはいませんか。信号機のない横断歩道を含め、交通ルールを守り、交通事故に合わない・起こさない運転を心掛けましょう。

交通事故に
気を付けましょう

横断中に事故に合わないために

会津坂下警察署 横田駐在所
なか い だいすけ
巡査長 中井 大介さん

道路を横断する時は、手を挙げたり、運転手に顔を向けたりなど、「道路を横断したい」という意思を運転手に伝えましょう。横断中も、自動車の接近に気を付けて横断してください。

会津坂下警察署 金山駐在所
さいとう まさゆき
巡査部長 齋藤 匡之さん

左右の安全をよく確認してから横断することで事故を防ぐことができます。特に、見通しの悪い場所の横断歩道では、運転手が歩行者を発見しづらいので、十分に注意してください。



赤カボチャの 品質検査が始まりました

8月11日より赤カボチャの品質検査が町内各地で始まりました。この日は、栗城盛一さん（西谷）宅と、（株）奥会津金山大自然で生産者が持ち寄った赤カボチャの検査を行いました。

赤カボチャの色や形、乾物率などを一つ一つ丁寧に検査し、生産者協議会の基準に合格した物に「奥会津金山赤カボチャ®」と印字されたシールが貼られていきました。



赤カボチャを丁寧に検査していく生産者協議会の方々



力作が並んだ会場

手作りの工芸品が集う 金山町ものづくり展・展示／販売会

8月11日から22日まで金山町ものづくり展が東北電力奥会津水力館「みおり」で開催されました。これは、町内の方が作製した様々な伝統工芸品や手工芸品、芸術作品などを展示・販売する企画で、地域おこし協力隊が主催しました。

なお、販売会は道の駅「奥会津かねやま」で8月22日まで開催され、多くの方が力作を買い求めました。

大盛況 コラッセふくしまで赤カボチャ販売会

福島県観光物産館（コラッセふくしま）で2週間にわたり、赤カボチャを使用したスイーツと赤カボチャが販売されました。8月22日から28日は福島市内の菓子店を中心に金山産の赤カボチャを使用したモンブランなど21種類のスイーツが販売されました。

また、8月27日から28日は奥会津金山赤カボチャも販売され、どちらも大勢の人が買い求め大盛況となりました。



赤カボチャを求めて行列ができました



みなさんも火の用心をお願いします

川口保育所の幼年消防クラブが表彰されました

8月26日、川口保育所で会津若松地方広域防火委員会鎌倉司^{かまくらつかさ}会長より表彰状が授与されました。これは、川口保育所の幼年消防クラブ員や指導者の防火意識の高揚とクラブ活動の活性化を図るとともに、幼年消防クラブの育成発展に寄与した功績を称えたものです。

なお、幼年消防クラブは、保育所児童が防火や防災について学習するための組織です。

金中生が出場 両沼中学校英語弁論大会

8月27日、会津美里町のじげんホールで開催された両沼中学校英語弁論大会に、金山中学校から4名の生徒が出場しました。この大会には、両沼地域の中学生が暗唱の部に21名、創作の部に9名が参加し、練習の成果を披露しました。

今大会の暗唱の部に出場した若林佳楠^{わかばやし かなん}さん（川口）が、The Spider's Thread（芥川龍之介作の蜘蛛の糸）でグッドスピーカー賞を受賞しました。



身振り手振りをしながら巧みに英語を話す若林さん

日頃の練習の成果を発表 校内水泳記録会

8月27日、横田小学校で全校児童による校内水泳記録会が行われました。水泳記録会の最後には全校児童によるアーティスティックスイミングを発表し、応援に来たご家族の方から大きな拍手が送られました。



音楽に合わせてダンス（横田小）



声援を受け、力強く泳ぐ児童たち（金山小）

8月31日には金山小学校で全校児童による校内水泳記録会が行われ、諦めずに最後まで泳ぎきりました。

また、10年間破られなかった記録を更新するなど素晴らしい成果を残しました。

INFORMATION お知らせ

表彰

叙勲

瑞宝単光章

元金山町消防団副分団長の若林静雄さん（本名）の瑞宝単光章伝達式が、8月30日に役場町長公室で行われました。

高野武彦会津地方振興局長から若林さんへ勲記および勲章が伝達されました。

若林さんは副分団長を11年間務められ、予防消防の普及徹底や消防団員の育成などに尽力されました。



叙勲を受けて喜ぶ若林ご夫妻

感謝状

令和3年度個人県民税優良町知事感謝状

9月1日、令和3年度個人県民税優良町知事感謝状の伝達式が行われました。これは、個人県民税の収納率が97%以上の自治体に贈られるもので、金山町は4年連続で表彰となりました。



感謝状を手にする押部町長（右）と高野会津地方振興局長

暮らし

新型コロナウイルス

ワクチン接種後も

感染対策を続けてください

ワクチンは、重症化を抑えたり、発症を抑制したりするもので、接種したからといって完全

に感染しなくなるわけではありません。ワクチン接種後に新型コロナウイルスに感染した例も報告されています。ワクチン接種後も、引き続き、基本的な感染対策を徹底しましょう。

●外出・会話時はマスクを着用
●手洗いと消毒・換気はこまめに行う。

●人との距離はできるだけ2メートル以上とる。

●感染拡大地域および県を越えた不要不急の往来は控える。
●発熱や体のだるさ、味や匂いがしないなどの症状があるときは、かかりつけ医にまずは電話でご相談ください。

▼かかりつけ医がいない場合
●受診・相談センター（24時間）
☎0120-567-747

◎問い合わせ：

金山町新型コロナウイルス感染症対策本部
☎54-5135



海外渡航用の 新型コロナウイルス 接種証明書について

この証明書は、海外に渡航する際、入国時に防疫措置の緩和が受けられる場合に必要となるものです。海外渡航時の利用を目的としない方への交付はできません。

国内でワクチンの接種記録を必要とする場合には、接種時に発行された接種済証をお使いください。

▼申請時必要なもの

●申請書
●パスポート

●2回目のワクチン接種時に発行された接種済証

その他書類が必要になる場合がありますので、詳しくは次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135



若者定住促進事業

町では、定住人口の増加と活力あるまちづくりのため、次の2つの事業を行っています。

住宅賃借者生活応援事業

▼対象者

- ・町内にある賃貸借住宅（民間・公営は不問）に月額1万円以上の賃借料金を支払って暮らしている方（世帯）
- ・賃借日数が15日以上の方

▼支給内容

1月あたり5千円相当の妖精の里商品券

▼対象月分

令和3年4月～同年9月分

※次の職種に該当する方は対象外となります。

- ・転勤を伴うことが明らかな職種

遠距離通勤生活応援事業

- ・公務員（町職員・教職員・県職員等）

▼対象者

- ・昭和村・三島町・柳津町以外の町外に通勤している方（世帯）

▼支給内容

1月あたり5千円相当の妖精の里商品券

▼対象月分

令和3年4月～同年9月分

※1月あたり15日以上の方の勤務

この事業は、金山町に住んでいて今後も金山町に定住すること、町税等の滞納をしていないこと、若者（40歳未満）または子育て世帯（※）のどちらかに該当する方が対象となります。

受給には申請書等の提出が必要です。随時問い合わせを受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

※0歳から18歳までの扶養者がいる方（小中学校は町立学校に、高校生は県立川口高等学校に通学している生徒に限る）

◎問い合わせ：復興政策係 ☎54-5203

「ふくしまマイ避難ノート」で災害に備える

県で作成した「ふくしまマイ避難ノート」を全戸配付します。内容は、最新の避難情報に基づいた災害時・避難時の情報収集方法や、生活再建に備えた「保険・共済」のコラム等です。ぜひご覧いただき、みなさん一人ひとりがどのように避難するのかご家族で話合ってみてください。

◎問い合わせ：総務係

☎54-5222



カメムシなどの害虫駆除の補助金が受けられます

日常生活に害を及ぼすおそれのある害虫を、業者に依頼して駆除を行う方に対し補助を行います。（年度ごとに1回、申請ができます）

補助金を希望される方は、領収書を持参のうえ、保健福祉係または横田出張所に申請してください。

詳しくは、次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135

対象害虫	カメムシ、スズメバチ、シロアリなど
対象物件	一般住宅または居住用の建物、地区集会所、宿泊施設など
補助額	課税世帯は補助率が1/2で最大15,000円、非課税世帯は補助率が7/10で最大21,000円です。世帯区分は、町民税確定後の区分で判定します。

害虫・害獣被害に注意

毎年毒蛇に咬まれる、蜂に刺されるなどの被害が発生しています。応急処置について、正しい知識を身に付けましょう！

●傷口から口で毒を吸い出す行為は危険なので絶対にやめましょう。

●蜂刺されは冷やす。蛇咬まれは冷やさない。

●かゆくても搔かないで、病院へ。

●めまいや吐き気、発汗、寒気、息苦しさなどの症状が少しでも出たらすぐに119番を！

◎問い合わせ：

会津坂下消防署金山出張所

☎ 55-3100

火事・救急は119

町民の生活を応援するための商品券を配布します

新型コロナウイルス感染症によって影響を受けている家庭や地域経済の支援を目的として、全町民に町内で利用できる妖精の里商品券を一人につき10,000円分配布します。

なお、今年度の敬老会に参加予定であった75歳以上の方（昭和21年12月31日以前に生まれた方）には、10,000円分の商品券を追加して配布します。

▼発送予定日

令和3年9月上旬

▼発送方法

ゆうパック

◎問い合わせ：

（商品券に関すること）

観光係

☎ 54-5327

（コロナウイルスに関すること）

保健福祉係

☎ 54-5135

保健福祉

今年の敬老会を中止します

令和3年9月20日（月）の敬老の日に開催を予定していましたが敬老会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止します。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-5135

国民健康保険に加入されているみなさんへ ～10月1日から保険証が新しくなります～

現在お使いの保険証は、**令和3年9月30日で期限が切れます**。新しい保険証は、9月中旬に国保に加入されている世帯に郵送いたします。

新しい保険証は10月1日から使用してください

9月30日までは、現在お使いの保険証を使用してください。10月1日以降は、今までの保険証は無効になりますので、新しい保険証をお使いください。（※高齢者受給者証は引き続き使用できます）

古い保険証は

有効期限の過ぎた保険証は、役場窓口、横田出張所、国保診療所へお返してください。

健康保険の手続きはお早めに

会社の社会保険に加入されたときは、国保をやめる手続きが必要です。一方、会社を辞めた時などは、国保に入る手続きが必要です。お早めに手続きしましょう。

なお、保険証を返還しただけでは手続きは完了しませんので、ご注意ください。

～保険証を大切に保管しましょう～

最近、保険証を失くす方が増えています。病院や薬局に行くときになって慌てることのないように、日頃から次のようなことに注意しましょう。

- 保管場所を決めておく
- 家族に保管場所を知らせておく
- ハガキや手紙と一緒にしない
- 受診日の前日に保険証を確認する

※保険証の再発行には申請が必要です。詳しくは下記にお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎ 54-5135

金山町国保被保険者を 対象とした歯周病検診 を行います

歯周病は、歯を失うだけでなく全身の病気に関係するとても怖い病気です。歯周病を理解して検診を受診しましょう。対象者や対象期間等の詳細については次をご覧ください。

▼対象者

金山町国保被保険者で、40歳以上の方

▼費用

500円

▼期間

令和3年9月1日(水)～
令和3年12月28日(火)

▼場所

金山町国保診療所(歯科)

※予約が必要です。事前に診療所(☎54-2031)にご連絡願います。

※この「歯周病検診」は、治療ではありません。歯周病と判断された方は、歯科医師とご相談の上、早急に治療してください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-51135

地区健康相談会開催の お知らせ

各地区で保健師による健康相談会を行います。普段の体調や飲んでいる薬などについて相談できます。

また、健診や人間ドックを受診された方は結果をお持ちください。結果についてご説明します。健診等の結果がない方でもお気軽にご参加ください。

※開催日時は8月28日に全戸配付した文書にて、地区ごとにお知らせしていますのでそちらをご確認ください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-51135

募 集

衆議院議員総選挙期日前 投票立会人等を募集します

金山町選挙管理委員会では、10月から11月に投票が見込まれる衆議院議員総選挙の期日前投票立会人と事務補助員を募集します。

投票立会人

▼期間

公示日の翌日から投票日前日までの11日間

▼場所

金山町役場または横田出張所

▼時間

午前8時30分～午後8時

▼申込期限

令和3年9月17日(金)

事務補助員

▼期間

期日前投票期間中の平日のみ

▼場所

横田出張所

▼時間

午前8時30分～午後5時

▼申込期限

令和3年9月17日(金)

申し込みは、役場2階の選挙管理委員会または横田出張所で行えます。

◎問い合わせ：

金山町選挙管理委員会

☎54-5222



産 業

見直そう

秋の農作業安全対策！

例年、秋の農作業に農業機械を使用する機会が増えるのに伴い、農作業中の事故が多く発生しています。次のことを参考に、日々の安全対策を見直しましょう。

- 点検整備や農作業中に機械内部、可動部に手を触れる時は必ずエンジンを切りましょう。
- 乗用農業機械運転時にはヘルメット、シートベルトを着用しましょう。
- 死角に人がいないことを十分に確認しましょう。
- 農地周囲の危険箇所を事前に確認し、転落事故等を防ぎましょう。
- 農作業時は、こまめな休憩と水分を補給しましょう。
- 危険な行動をしていないか再度確認し、事故防止に努めましょう。

◎問い合わせ：農林係

☎54-5321

令和4年版

農業日誌・新農家暦・ファ
ミリー日誌販売のご案内

▼価格

- 農業日誌 1, 590円
- 新農家暦 600円
- ファミリー日誌 1, 590円

購入ご希望の方は、長清商店
(中川)へご注文ください。

◎問い合わせ：農林係

☎ 54-5321

金山町新規就農者支援 事業補助金について

町では、新たに就農しようとする方の就農初期と就農後を支援するため、補助金を支給しています。

▼対象者

- 独立・就農予定時年齢が原則50歳未満であること。
- 原則として青年新規就農者ネットワークに加入していること。
- 補助金交付後、3年以内に農

業経営改善計画または青年就農計画の認定を受けること。

● 地域おこし協力隊として町長から任命されておらず、任命されたこともないこと。

その他条件あり

▼補助金額

100万円
(1年目…50万円、2年目…20万円、3年目…30万円)

ただし、交付途中で経営開始型資金を受ける場合、既交付補助金額を減じた額を上限として交付し、以降は交付対象としな

いものとする。
※詳しくは、次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：農林係

☎ 54-5321



その他

市町村対抗福島県軟式 野球大会に出場します

今年も金山町チームが、9月4日から開催される市町村対抗福島県軟式野球大会に出場します。初戦が次のとおり行われますので、町民の皆さんの応援をお願いします。

なお、例年配車していた応援バスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から配車しませんので、応援に行かれる方は各自の車をお願いします。

▼日時

令和3年9月18日(土)

12時30分試合開始予定

▼試合会場

しらさわグリーンパーク野球場(本宮市)

▼対戦チーム

矢吹町

◎問い合わせ：教育委員会

☎ 54-5361



これからの予定

★9月★

▼12日(日)

・第18回協会長杯秋季ゲートボール大会
大塩ゲートボール場

・第14回ビーチバレーボール愛好者大会
御神楽館

▼15日(水)

・運転免許更新
午前9時30分 開発センター

▼17日(金)

・鼓笛パレード(横田小学校)

▼25日(土)

・第67回金山グラウンド・ゴルフ大会
大塩グラウンド・ゴルフ場

▼28日(火)

・鼓笛パレード(金山小学校)

★10月★

▼3日(日)

・第108回協会長杯ゲートボール大会
大塩ゲートボール場

今月の納税

- 国民健康保険税 第3期
- 後期高齢者医療保険料 第2期
- 介護保険料 第3期
- 水道使用料 9月分

納税期限は
9月30日
納め忘れにご注意ください

あの人この人

8月届出（敬称略）

『広報かねやま』への記載に同意して
いただいた方のみ掲載しております。

霊よ安らかに

滝 沢 健 三（88歳）上横田
星 始（72歳）板 下

金山町の人口（9月1日現在）

世 帯 数	1,021世帯	（- 2）
人 口	1,882人	（- 10）
男	924人	（- 9）
女	958人	（- 1）

※（ ）内は先月比 住民基本台帳から

お詫びと訂正

広報かねやま8月号6ページ
「人事」に掲載した教育長の任期
に誤りがありました。正しくは**令和6年7月31日までの3年間**
です。お詫びして訂正いたします。

自動車点検整備推進運動

長らくご使用の車には、細やかなケアが必要です。定期点検を実施して車の不具合を減らしましょう。

重点実施期間

令和3年10月31日（日）まで

問い合わせ先

国土交通省東北運輸局福島運輸支局

☎ 024-546-0342

福島県自動車適正使用推進協議会事務局

☎ 024-546-3451

ご寄付に感謝

消防費寄付

● 金山町（田沢）

滝沢 和志さん 三十万円

ご寄付は消防団の活動備品購入に活用させていただきます。

ふるさと応援寄付金

令和3年7月16日（日）

令和3年8月15日集計

● 寄付件数 37件

● 寄付額 三十八万三千円

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。

自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

（測定年月日 令和3年8月1日～令和3年8月31日）

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。（単位：ベクレル/kg）

品 名	測定件数	未検出数	セシウム
			（134+137合計値）
地下水	3	3	ND

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎ 54-5135
（自家消費食品について）

産業係 ☎ 54-5322
（販売用食品について）

○新刊紹介

一般向け

「まいにちタマゴ 専門家が教える最高の食べ方」

／タマゴ科学研究会 著（池田書店）

「他者の靴を履く アナーキック・エンパシーのすすめ」

／ブレイディ みかこ 著（文藝春秋）

「その病気、市販薬で治せます」／久里 建人 著（新潮社）

児童向け

「カブトムシの音がきこえる」／小島 渉 著（福音館書店）

カブトムシの幼虫たちは、11か月もの長い時間を地中でどんなふうに暮らしているのか？ひたすら腐葉土を食べ続けるのか、地中でのカブトムシの暮らしぶりを生き生きと描く、これまでにないカブトムシの一冊です。



○7月の中央公民館図書室利用状況 貸出冊数 64冊（うち児童書34冊）

*1人3冊2週間借りられます（土曜日可）

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

かねやまの支え

地域のお宝 その44

『継承される地域の強さ』

全国的に新型コロナウイルスが感染拡大しています。これまでできたことが難しくなったり、我慢しなくてはいけないこともあったり、厳しい状況です。

その中でも、地域に出向くと「田畑の仕事」に精を出し、安心・安全な生きがいのある生活を実践している姿が目に見えます。人が集まると花や野菜づくりの話で盛り上がります。お互いに教えたり、学んだり、常に向上心をもっていると感じ取ることができます。

それは、金山町が昔から築いてきた「安心して生きるための伝統」であり、先祖代々脈々と



田畑の仕事の様子

継承されている「地域の強さ」です。だからこそ、これまで長い歴史の中で、疫病や災害を乗り越えてきたのではないかと思います。

今後も感染症対策を行いながら地域に出向き、このような「地域の強さ＝地域のお宝」を発見し、発信していきます。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎55-3336